

日医かかりつけ医機能研修制度 現在の進捗状況 (令和8年3月31日現在)

応用研修受講者数(延べ人数) 合計:80,352名

第1期	H28年度受講者:	9,391名	(研修開催回数:日医中央研修1回、22都道府県42回)	第1期 合計: 29,712 名
	H29年度受講者:	9,712名	(研修開催回数:日医中央研修1回、27都道府県47回)	
	H30年度受講者:	10,609名	(研修開催回数:日医中央研修1回、31都道府県46回)	
第2期	R元年度受講者:	9,361名	(研修開催回数:日医中央研修1回、30都道府県53回)	第2期 合計: 22,228 名
	R2年度受講者:	6,571名	(研修開催回数:43都道府県138回 ※日医中央研修未開催)	
	R3年度受講者:	6,296名	(研修開催回数:日医中央研修3回、26都道府県68回)	
第3期	R4年度受講者:	6,618名	(研修開催回数:日医中央研修3回、27都道府県56回)	第3期 合計: 20,304 名
	R5年度受講者:	6,381名	(研修開催回数:日医中央研修3回、23都道府県54回)	
	R6年度受講者:	7,305名	(研修開催回数:日医中央研修3回、28都道府県76回)	
第4期	R7年度受講者:	8,108名	(研修開催回数:日医中央研修3回、24都道府県63回)	第4期 合計: 8,108 名 ※ R8.3.31現在
	R8年度受講者:			
	R9年度受講者:			

修了者数 認定期間有効実人数(R4~6年度):4,298名 累計:15,490名

R4年度修了者:1,386名 R5年度修了者:1,584名 R6年度修了者:1,328名

日医かかりつけ医機能研修制度 令和6年度応用研修会 プログラム

(60分) 応用研修 1-9 : 1 単位、生涯教育 CC76:1 単位

1. かかりつけ医の糖尿病管理

鈴木 亮 (東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学分野 主任教授)

(60分) 応用研修 2-9 : 1 単位、生涯教育 CC10:1 単位

2. 栄養や口腔におけるかかりつけ医との連携

西岡 心大 (一般社団法人是真会 長崎リハビリテーション病院 栄養管理室 室長)
渡邊 裕 (北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 高齢者歯科学教室 准教授)

(60分) 応用研修 3-9 : 1 単位、生涯教育 CC75:1 単位

3. かかりつけ医の脂質異常症管理

吉田 博 (東京慈恵会医科大学附属柏病院 病院長・教授)

(60分) 応用研修 4-9 : 1 単位、生涯教育 CC13:1 単位

4. リハビリテーションにおける医療と介護の連携

三上 幸夫 (広島大学病院 リハビリテーション科 教授)

(60分) 応用研修 5-9 : 1 単位、生涯教育 CC29:1 単位

5. 認知症の方への意思決定支援とプライマリケア

田中 志子 (医療法人大誠会内田病院 理事長・院長)

(60分) 応用研修 6-9 : 1 単位、生涯教育 CC74:1 単位

6. かかりつけ医の高血圧症管理

大屋 祐輔 (琉球大学病院 病院長)

※内容等が変更となる場合があります。

(令和 6. 7. 29 現在)

○令和6年度は、日本医師会として3回実施。(全6講義)

- ・9月1日(日) 集合研修
- ・10月6日(日) Web研修
- ・11月4日(月・振休) Web研修

○令和6年度は、認知症に関して、以下の講義を設けた。

・第5講義 「意思決定支援とプライマリケア」

講師: 田中 志子先生

(医療法人大誠会内田病院 理事長・院長)

○講義では、認知症基本法施行を受け、認知症に関する基礎知識、環境調整の重要性、意思決定支援の実践方法、そして認知症の方の思いに触れる大切さについて解説していただいた。

○日本医師会として開催する他、都道府県医師会等においても、開催した。

日医かかりつけ医機能研修制度 令和7年度応用研修会

日医かかりつけ医機能研修制度 令和7年度応用研修会 第1回 プログラム	
日 時：9月21日（日）10:00～17:25 場 所：日本医師会「大講堂」 同時中継：都道府県医師会座学受講会場	
10:00	開会挨拶 日本医師会長 松本吉郎
10:05	講義
10:05～11:05 (60分)	応用研修 1-10：1単位、生涯教育 CC82:1単位 1. 肝臓病の診断と治療 「日常診療で見逃さない肝臓病の重要ポイント」 竹原 徹郎（独立行政法人 労働者健康安全機構 関西労災病院 病院長）
<休憩 5分>	
11:10～12:10 (60分)	応用研修 2-10：1単位、生涯教育 CC73:1単位 2. 慢性腎臓病（CKD）の診断と治療 「かかりつけ医におけるCKD診療のポイント」 成田 一衛（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター センター長）
< 昼食休憩 55分 >	
13:05～14:05 (60分)	応用研修 3-10：1単位、生涯教育 CC15:1単位 3. 高齢者肺炎の治療と多職種連携 海老原 寛（東北大学大学院 医学系研究科 臨床障害学分野 教授）
<休憩 5分>	
14:10～15:10 (60分)	応用研修 4-10：1単位、生涯教育 CC77:1単位 4. かかりつけ医に必要な骨粗鬆症への対応 「診断のコツと治療の実際 ～骨粗鬆症の予防と治療のガイドライン 2025 もふまえて～」 井上 大輔（帝京大学ちば総合医療センター 病院長、第三内科学講座主任教授（内分泌代謝））
<休憩 5分>	
15:15～16:15 (60分)	応用研修 5-10：1単位、生涯教育 CC19:1単位 5. かかりつけ医とリハビリテーションの連携 木下 翔司（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 講師）
<休憩 5分>	
16:20～17:20 (60分)	応用研修 6-10：1単位、生涯教育 CC80:1単位 6. 事例検討～在宅医療における連携／認知症を含むマルチモビディティへの取組～ 「在宅医療における連携」（30分） 織田 正道（社会医療法人祐愛会 織田病院 理事長） 「認知症を含むマルチモビディティへの取組」（30分） 近藤 敬太（藤田医科大学 連携地域医療学助教、 豊田地域医療センター総合診療科 在宅医療支援センター長）
17:25	閉会挨拶
17:25	閉会

※内容等が変更となる場合があります。（令和7.8.14現在）

○令和7年度は、日本医師会として3回実施。（全6講義）

- ・9月21日（日） 集合研修
- ・10月19日（日） Web研修
- ・11月3日（月・祝） Web研修

○令和7年度は、認知症に関して、以下の講義を設けた。

・第6講義

「6. 事例検討 認知症を含むマルチモビディティへの取組」
講師：近藤 敬太 先生
（藤田医科大学 連携地域医療学 助教、豊田地域医療
センター総合診療科 在宅医療支援センター長）

○講義では、認知症を含むマルチモビディティ（多疾患併存）の
概念と課題を概説し、患者の意向やQOL、多職種連携による
支援の重要性について、解説していただいた。

○日本医師会として開催する他、都道府県医師会等において
も、開催した。

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会

日医かかりつけ医機能研修制度 令和8年度応用研修会 第1回
プログラム

(80分)	応用研修 2-11：1単位、生涯教育 CC61：1単位
1. 関節リウマチ・膠原病の臨床 竹内 勤（埼玉医科大学 学長）	
(80分)	応用研修 1-11：1単位、生涯教育 CC73：1単位
2. 慢性心不全の診断と治療 弓野 大（医療法人社団ゆみの 理事長）	
(80分)	応用研修 3-11：1単位、生涯教育 CC19：1単位
3. 在宅を支えるリハビリテーション 大串 幹（兵庫県立リハビリテーション中央病院 院長）	
(80分)	応用研修 4-11：1単位、生涯教育 CC29：1単位
4. 当事者から学ぶ「新しい認知症観」 山中 しのぶ（日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事） 山崎 英樹（医療法人社団清山会 いずみの杜診療所 理事長）	
(80分)	応用研修 5-11：1単位、生涯教育 CC9：1単位
5. 医療現場における DX の活用の実際 原田 昌範（山口県立総合医療センター へき地医療支援センター 診療部長）	
(80分)	応用研修 6-11：1単位、生涯教育 CC81：1単位
6. 症例検討～がん／非がんの緩和ケア～ 高添 明日香（医療法人桜花会 あすか在宅クリニック 理事長・院長） 迫村 泰成（医療法人社団若水会 牛込台さこむら内科 院長）	

（令和 8.7.31 現在）

※内容等が変更となる場合があります。

○令和8年度は、日本医師会として3回実施予定。（全6講義）

- ・9月13日（日） 集合研修
- ・10月18日（日） Web研修
- ・11月3日（火・祝） Web研修

○令和8年度は、認知症に関して、以下の講義を設ける。

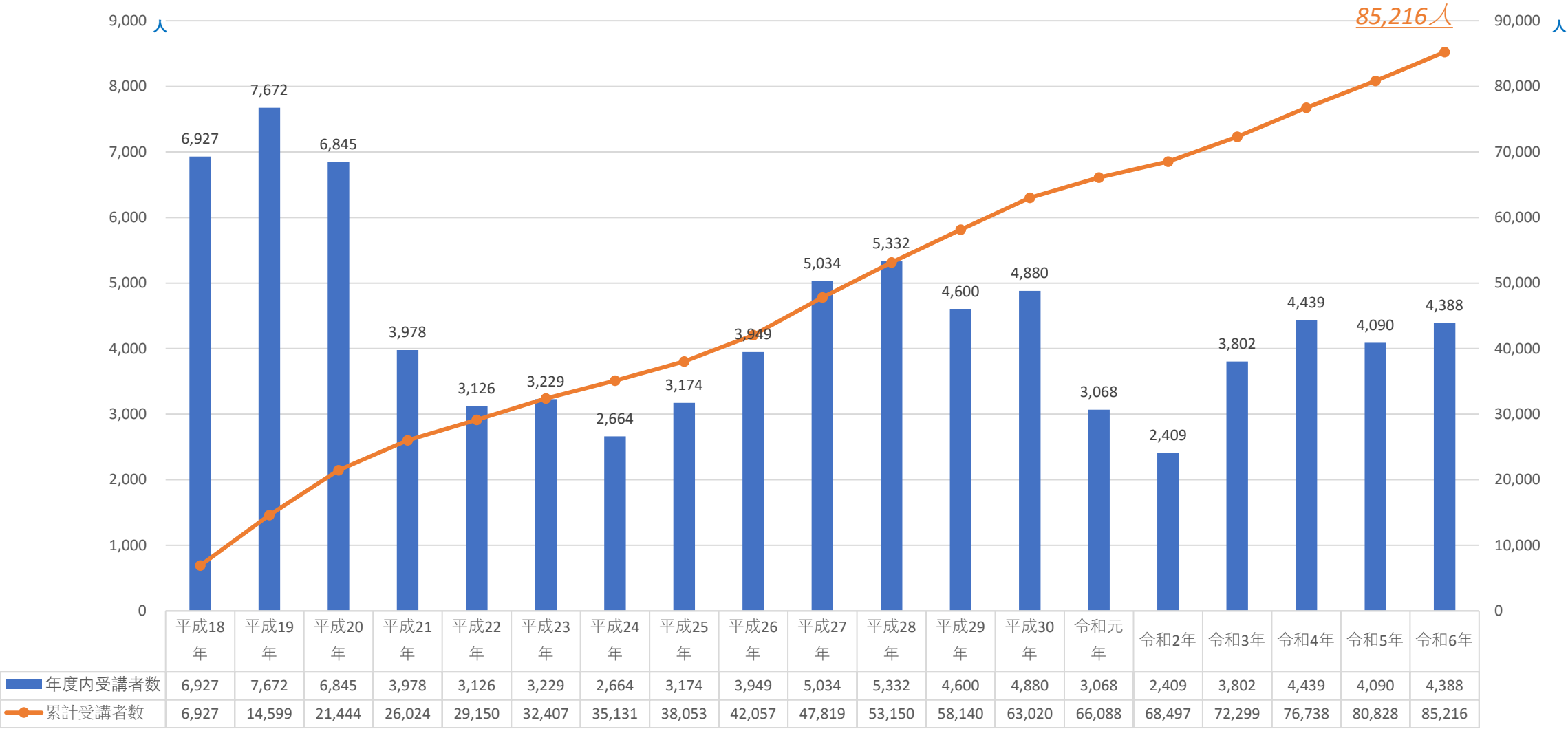
・第4講義 【 当事者から学ぶ「新しい認知症観」 】
講師：山中 しのぶ 様
（日本認知症本人ワーキンググループ 代表理事）
山崎 英樹 先生
（医療法人社団清山会 いずみの杜診療所 理事長）

○講義では、ご本人と医師それぞれの目線から、「新しい認知症観」についてご講演していただく。

○日本医師会として開催する他、都道府県医師会等においても、開催される予定。

かかりつけ医認知症対応力向上研修 受講者数の推移

資料2-07 日本医師会

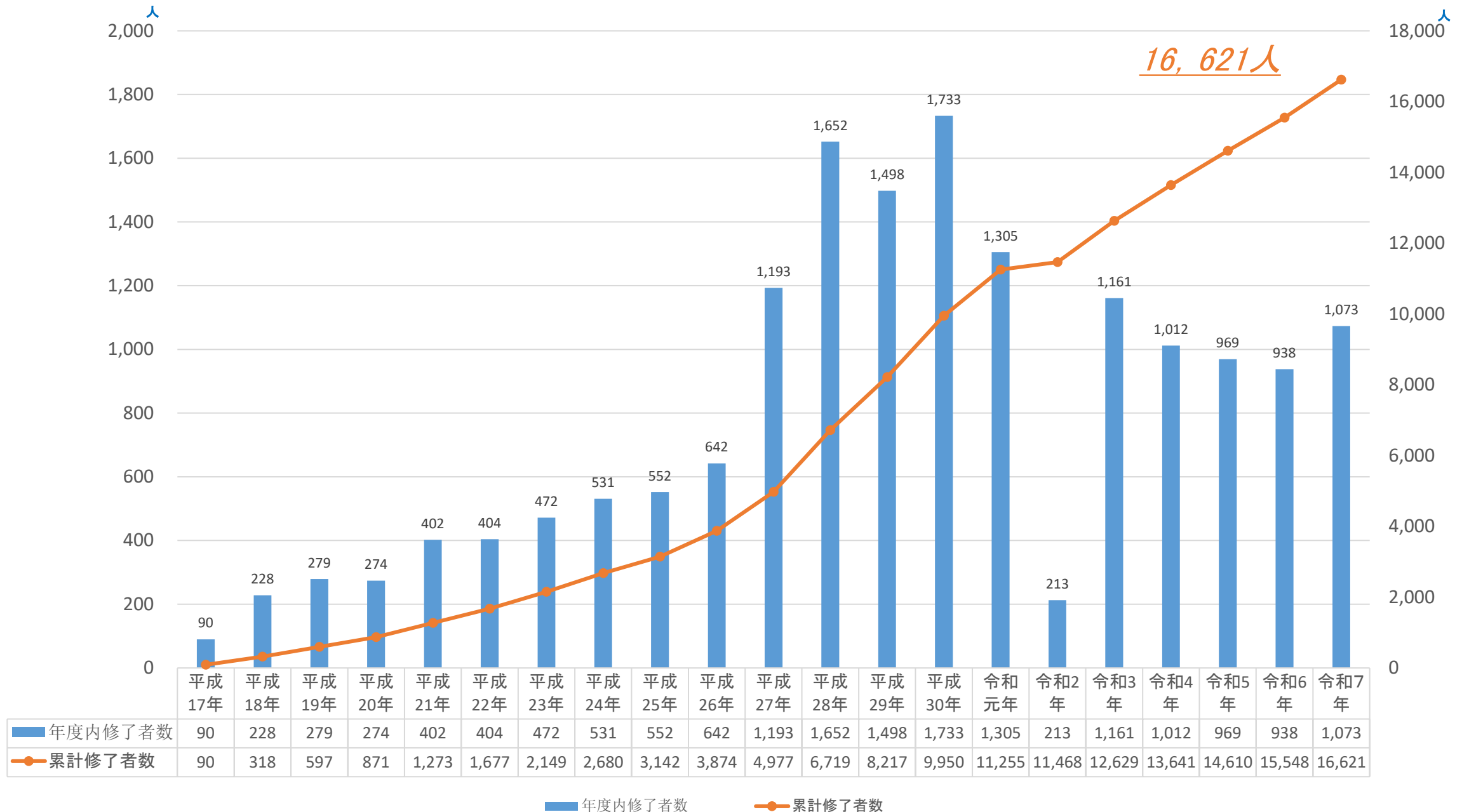


※ 1 平成18年度から、かかりつけ医認知症対応力向上研修を実施
※ 2 表中には、各年度の各都道府県・指定都市報告値の計を記載。随時、各都道府県・指定都市報告値を修正しているため、修了者数累計は表中各年度の合計と一致しない。

出典：厚生労働省公表資料、内閣官房認知症施策推進大綱実施状況概況資料を元に日本医師会作成

認知症サポート医養成研修 修了者数の推移

資料2-07 日本医師会



出典：国立長寿医療研究センター公表資料を元に日本医師会作成